

C4FM/FM 144/430MHz DUAL BAND TRANSCEIVER

FTM-400D/H FTM-400XD/XDH

取扱説明書(GM編)

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 この取扱説明書は、「GM機能」に関しての説明が記載されています。 基本的な操作に関しての説明は、本製品に同梱の取扱説明書をお読みください。 この取扱説明書に記載の社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。 本機を使用するためには、総務省のアマチュア無線局の免許が必要です。 また、アマチュア無線以外の通信には使用できません。

目次

2
2
3
3
4
6
6
8
9
10
12
13
15
15
16
17
18
18
18
19
20

はじめに

文字入力画面の操作

本機でメッセージなどの文字を入力するときには、次のような画面が表示されます。

●アルファベット入力画面



[Caps] タッチするたびに、小文字入力と大文字入

力が切り替わります。

[アイウ] タッチすると、カナ入力画面に切り替わり

ます。

[123#%^] タッチすると、数字入力画面に切り替わり

ます。

[←][→] タッチすると、入力欄のカーソルが左右に

移動します。

[ENT] タッチすると、入力した文字を確定させ

て、もとの画面に戻ります。

[BACK] タッチすると、もとの画面に戻ります。

[♥] タッチすると、カーソルの左側の1文字を

消去します。

●数字記号入力画面



[ABC] タッチすると、アルファベット入力画面に

切り替わります。

[123#%^] タッチするたびに、数字入力と記号入力の

画面が切り替わります。

●カナ入力画面





文字キーにタッチすると、そのカナ行のすべての文字が表示されます。

[BACK] にタッチすると、 もとの画面に戻ります。

●入力欄

すでに文字が表示されているときに文字キーにタッチすると、カーソルの右側の文字が上書きされます。

GM 機能とは?

GM(グループモニター)機能は、同じ周波数で GM 機能を動作させている局や DN モードで運用している局が通信範囲内にいるかどうかを自動的に確認するシステムです。 DG-ID 番号を "00" 以外にしている場合は、GM 機能をオンにしている同じ DG-ID 番号を持った仲間が交信可能範囲にいるかをチェックします。

仲間の誰が通信圏内にいるかわかるだけでなく、仲間全員との位置関係が瞬時に確認できる便利な機能です。また、他局の位置情報をナビゲーションに使うこともできます。

- GM 機能は A バンド(ディスプレイ上側のバンド)の周波数で動作します。
- GM 機能は仲間同士で同じ周波数で運用してください。
- GM 機能を動作させると、A バンドが自動的にデジタルモードになります。
- 受信の DG-ID 番号を"00"以外に設定すると、同じ DG-ID 番号の信号以外は受信できませんのでご注意ください。

GM 機能を動作させている局を表示する

現在の周波数で GM 運用または DN モードで運用している局の交信圏内 / 圏外の状況を確認します。

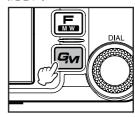
- 1 A バンドを、運用したい仲間で使う周波数にあわせる 参考 詳しくは基本編取扱説明書の『周波数をあわせる』を参照してください。
- 2 写 を押す

GM 機能が動作し、同じ周波数で GM 機能を動作させている局または、DN モードで運用している交信圏内局を 24 局まで表示します。

参考・交信圏内の局は緑色で表示されます。

・交信圏外の局はグレーで表示されます。

画面の上部に「GM」のアイコンと運用周波数が表示されます。





3 風を押す

GM 機能が OFF になって通常の運用に切り替わり、周波数表示画面に戻ります。



- ・GM 運用中に⇔を押すと、GM 機能が一時的に OFF になり、B バンドで各種操作ができるようになります。 ⇔を押すと、A バンドでの GM 運用に戻ります。
- ・セットアップメニューの[GM]→[2 RANGE RINGER]を ON にすると、メンバー が交信圏内に入ってきたときにベル音で知らせることができます。

受信したメッセージや画像を確認する

GM 機能を使って、受信したメッセージ(テキスト)や画像を確認します。

1 GM を押す

交信圏内にいる相手局が表示されます。

2 [LOG]にタッチする

送受信共通のメッセージの一覧が表示されます。

参考・工場出荷時はメッセージの一覧が表示されますが、その後はメッセージと画像のうち最後に選ばれていた方の一覧が表示されます。

・送受信メッセージ一覧の左端のアイコンは、次のよう な内容を表しています。

●●: GM 中に受信したメッセージ(開封済み)

■ : GM 中に受信したメッセージ(未開封)

■○ □: GM 中に送信したメッセージ

■※目:GM 中に送信に失敗したメッセージ

3 ●をまわして、または画面にタッチして内容を確認したいメッセージを選ぶ

4 選んだメッセージにタッチする メッセージ本文が表示されます。

メッセージを表示しているときに圏を押すと、メッセージが送られた場所の位置情報をコンパス画面で表示します。

5 [BACK]にタッチする メッセージの一覧に戻ります。







6 [≧/■]にタッチする

送受信共通の画像の一覧が表示されます。

参考 送受信画像一覧の左端のアイコンは、次のような内容 を表しています。

■ : microSD カード内の画像

■ : GM 中に受信した画像(開封済み)

■: GM 中に送信した画像

■:GM 中に送信に失敗した画像



- 8 選んだ画像にタッチする 画像が表示されます。
 - 参考 画像を表示しているときに圏を押すと、画像が撮影された場所の位置情報をコンパス画面で表示します。
- 9 [BACK]にタッチする画像の一覧に戻ります。

10 [BACK]にタッチする 相手局の一覧に戻ります。







メッセージや画像を送信する

メッセージ(テキスト)や画像を送信できます。特定の局だけに送信したり、仲間全員に 一斉に送信したりできます。

送信する方法には、次の4種類があります。

- (1) 新規にメッヤージを作成して送信する
- (2) 確認したメッセージや画像に返信(REPLY)する
- (3) 確認したメッセージや画像を転送(FORWARD)する
- (4) 撮影した画像を送信する

新規にメッセージを作成して送信する

- Me を押す
 交信圏内にいる相手局が表示されます。
- [LOG] にタッチする
 メッセージの一覧が表示されます。
 - 参考 画像の一覧が表示された場合は、[≧/■]にタッチしてメッセージの一覧に切り替えます。
- [NEW] にタッチする
 メッセージ詳細画面が表示されます。
- 4 [■■]にタッチする文字入力画面が表示されます。

- 5 文字キーにタッチしてメッセージを入力する 画面上部にタッチした文字が表示されます。 参考:80 文字まで入力できます。
 - 英数字、記号、カナが使用できます。









6 [ENT]にタッチする

入力した文字が確定され、メッセージ詳細画面に戻 ります。



7 [SEND] にタッチする グループメンバーの一覧が表示されます。



宛先を選ぶ

グループメンバー全局にメッセージを見てもらいた い場合は[ALL]にタッチします。

特定の局を宛先に指定する場合は、交信圏内にいる 相手局にタッチします。

注意 交信圏外の局には送信できません。



- 参考・宛先とは、メッセージタグに表示される送信先のこと です。特定の局を宛先に指定しても、同じ周波数で GM 運用中の交信圏内にいる局はメッセージを見るこ とができます。
 - ・送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。

メッヤージの内容が表示され、メッセージが送信されます。

メッセージの送信がすむと「Completed」と表示され、メッセージー覧画面に戻り ます。送信したメッセージのタグが一覧の先頭に追加されます。



定型文を使う

本機には次のような43個のメッセージ用定型文があらかじめメモリーされていますので、文字入力の手間を省くことができます。

1	QRM	16	Merry Christmas!	31	OK!
2	QRP	17	レンラク クタ゛サイ	32	NG!
3	QRT	18	MSG オクッテ	33	リョウカイ!
4	QRX	19	PICT オクッテ	34	ב" א'צ !
5	QRZ	20	マタ MSG オクルネ	35	タ゛イシ゛ョウフ゛!
6	QSY	21	マタ PICT オクルネ	36	モウスコシマッテテネ
7	アリカ゛トウコ゛サ゛イマシタ	22	オクレマス	37	17 QSO デキナイ
8	オハヨウコ゛サ゛イマス	23	シ゛ュウタイテ゛オクレマス	38	モウシワケアリマセン
9	オツカレサマテ゛ス	24	スク゛イキマス	39	ヨロシクオネカ゛イシマス
10	オヒサシフ゛リテ゛ス	25	マッテマス	40	ヘンコウシマス
11	コンニチハ	26	ムカエニキテ!	41	チュウシシマス
12	コンハ゛ンハ	27	カ゛ンハ゛ッテ!!	42	エンキシマス
13	オヤスミナサイ	28	Thank you!	43	シキュウ
14	Happy birthday!	29	アリカ゛トウ		·
15	A HAPPY NEW YEAR	30	コ゛メンナサイ		

- **1** 『新規にメッセージを作成して送信する』(☞ P.6)の手順 1 ~ 4 にしたがって メッセージ詳細画面を表示する
- 2 [:■]にタッチする

メッセージの下部に定型文が表示されます。

参考 [01:] ~ [10:]には、最大 80 文字のテキストを登録する ことができます(☞ P.9)。

- 3 ♠をまわして、使いたい定型文を表示させる
- 4 🕰を押す

定型文がメッセージテキストとして表示されます。

参考表示させた定型文にタッチしても表示できます。

5 [i■]にタッチする メッセージ下部の定型文が消えます。





6 文字を追加する場合は『新規にメッセージを作成して送信する』(☞ P.6)の手順6~8にしたがって文字を入力する

| 定型文を登録する

最大80文字のテキストを、10個まで定型文として登録できます。

登録したテキストは、あらかじめ用意されている 43 個の定型文と同じように選んで使うことができます。

1 『新規にメッセージを作成して送信する』(☞ P.6)の手順1~6にしたがってテキストを入力する

参考 英数字、記号、カナが使用できます。

2 [SAVE TEXT] にタッチする メッセージの下部に定型文欄が表示されます。





4 ぬを押す

テキストが定型文としてメモリーされ、定型文欄が 消えます。

参考・表示させた登録番号にタッチしても登録できます。

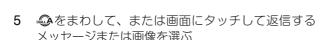
- ・すでに定型文が登録されている番号に登録すると、以前の定型文は L書きされます。
- ・登録を中止する場合は[SAVE TEXT]にタッチします。



確認したメッセージや画像に 返信(REPLY)する

確認したメッセージや画像の差し出し局に返信できます。

- 1 グループリストを表示する
- 2 ●をまわして、または画面にタッチしてグループを選ぶ
- 選んだグループにタッチする グループメンバーの一覧が表示されます。
- 4 [LOG]にタッチする送受信共通のメッセージまたは画像の一覧が表示されます。



参考 タッチキーが[≧]のときは、メッセージの一覧が表示されています。タッチして[■]にすると、画像の一覧に切り替わります。

- 6 選んだメッセージまたは画像にタッチする 内容が表示されます。
- 7 [REPLY]にタッチする

返信メッセージの画面が表示されます。

宛先には、差し出し局のコールサインが表示されま す。

メッセージの先頭 16 文字には、「Re:」に続いて受信 したメッセージが自動的に挿入されます。

参考 画像への返信のときは、先頭16文字に「Re:」に続いて タグ(表示名)が挿入されます。

8 [■■]にタッチする文字入力画面が表示されます。











9 文字キーにタッチして返信メッセージを入力する参考 先頭の 16 文字も編集できます。



10 [ENT]にタッチする

入力した文字が確定され、メッセージ詳細画面に戻ります。



11 [SEND] にタッチする

メッセージが返信されます。

参考 送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。 メッセージの送信がすむと「Completed」と表示され、メッセージ一覧画面に戻ります。送信したメッセージのタグが一覧の先頭に追加されます。



メッセージや画像を転送(FORWARD)する

送受信済みのメッセージや画像を、グループメンバーに転送できます。

Gw を押す

交信圏内にいる相手局が表示されます。

2 [LOG]にタッチする

送受信共通のメッセージまたは画像の一覧が表示されます。



- 3 ●をまわして、または画面にタッチして転送する メッセージまたは画像を選ぶ
 - 参考 タッチキーが[論]のときは、メッセージの一覧が表示されています。タッチして[■]にすると、画像の一覧に切り替わります。
- **4** 選んだメッセージまたは画像にタッチする 内容が表示されます。
- **5** [FORWARD] にタッチする





6 宛先を選ぶ

全局にメッセージまたは画像を見てもらいたい場合は[ALL]にタッチします。

特定の局を宛先に指定する場合は、交信圏内の相手局にタッチします。

注意 交信圏外の局にはタッチできません。



- 参考・宛先とは、タグに表示される送信先のことです。特定の局を宛先に指定しても、同じ周波数で GM 運用中の交信圏内にいる局はメッセージまたは画像を見ることができます。
 - ・送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。

メッセージまたは画像が送信されます。

メッセージまたは画像の送信がすむと「Completed」と表示され、メッセージまたは画像の一覧画面に戻ります。送信したメッセージまたは画像のタグが一覧の先頭に追加されます。

参考 画像を送信する場合、送信中にマイクロホンの[PTT]を押すと送信が中止されます(中止まで に時間がかかることがあります)。

撮影した画像を送信する

オプションのカメラ付きスピーカーマイク[MH-85A11U]を使用して撮影した写真を、グループメンバーに送信できます。



オプションのカメラ付きスピーカーマイク「MH-85A11U」で写真を撮影する方法は、 基本編取扱説明書の『カメラ付スピーカーマイクで写真を撮影する』を参照してください。

- 1 本機に microSD カードをセットする
- MH-85A11U で写真を撮影する microSD カードに画像が保存されます。
- 3 Me を押す交信圏内にいる相手局が表示されます。
- 4 [LOG]にタッチする送受信共通の画像の一覧が表示されます。
 - 参考 メッセージの一覧が表示された場合は、[≧/■]にタッチして画像の一覧に切り替えます。
- 5 心をまわして、または画面にタッチして送信する画像を選ぶ
- 6 選んだ画像にタッチする 画像の詳細が表示されます。
 - 参考 タグの左端に **2**回のアイコンが表示されている画像が カメラ付スピーカーマイクで撮影した画像です。
- 7 [FORWARD] にタッチする 相手局の一覧が表示されます。







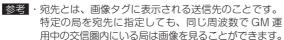
メッセージや画像を送信する

8 宛先を選ぶ

全局に画像を見てもらいたい場合は[ALL]にタッチします。

特定の局を宛先に指定する場合は、交信圏内のメン バーにタッチします。

注意 交信圏外の局にはタッチできません。



・送信を中止する場合は[BACK]にタッチします。

画像が送信されます。

画像の送信がすむと「Completed」と表示され、画像一覧画面に戻ります。送信した画像のタグが一覧の先頭に追加されます。

参考 画像の送信中にマイクロホンの[PTT]を押すと、送信が中止されます(中止までに時間がかかることがあります)。



位置情報を使う

内蔵の GPS ユニットまたは外部に接続した GPS 機器を利用して、交信圏内にいる相手局の位置をコンパス表示できます。また、ある時点の相手局の位置情報をメモリーしておき、あとからナビゲーションに使うこともできます。



- GPS 衛星のデータが捕捉できない場合は、位置情報は表示できません。
- 測位する周辺の環境によっては、数百mの誤差が生じることがあります。
- この機能は、GPS 衛星のデータを使用した簡易的な機能です。他局の位置は目安としてお使いください。



GPS 機能の詳しい使い方は、基本編取扱説明書の『GPS 機能を使う』を参照してください。

相手の位置を確認する

- **1 G**W を押す
 - 交信圏内にいる相手局が表示されます。
- 2 位置情報を表示させたい局にタッチする タッチした局が赤い枠で囲まれます。

注意 交信圏外の局にはタッチできません。



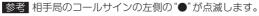


3 室を押す

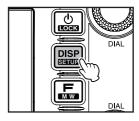
選択した局の方向がコンパス表示されます。

コンパス盤は、自局の進行方向を上としたときの方位を示し(Heading Up)、コンパス針が相手局の方向を示します。

また、コンパス右上に相手局までの距離も表示され ます。



"●"が点滅しているときは、表示されている局以外からの位置情報を含む信号を受信しても、コンパス表示は更新されません。[YR]を押すと"●"が点灯に変わり、表示されている局以外からの位置情報を含む信号を受信すると、コンパス表示は更新されるようになります。





位置情報を使う

4 鷹を押す

相手局の一覧に戻ります。

参考 セットアップメニューの[DISPLAY]→[1 DISPLAY SELECT]で高度表示画面やタイマー / クロック画面などを表示するよう設定している場合は、圖を押すたびに次の順で画面が切り替わります。

コンパス / 緯度経度表示画面→高度表示画面→タイマー / クロック画面→ GPS 画面→もとの画面



- ・位置情報は緯度・経度で表示することもできます。セットアップメニューの [DISPLAY]→[2 TARGET LOCATION]で変更できます。
- ・自局や相手局が GPS を捕捉していない場合や、手動で位置情報を設定していない場合は、コンパス表示できません。

相手局の位置情報をメモリーする

1 メモリーしたい相手局の位置情報を表示させる



2 [MEMORY] にタッチする[★] [L1] [L2] が点滅します。



3 [★][L1]または[L2]にタッチする 位置情報がメモリーされ、タッチしたところがオレンジ色の表示に変わります。

参考 すでに位置情報がメモリーされているタグを選んだ場合は、位置情報は上書きされます。





■メモリーした位置情報を表示させる

- **1** 🔛 を押す
 - 自局の位置がコンパス表示されます。
- **2** [★][L1]または[L2]にタッチする

参考 位置情報がメモリーされていない場合はタッチできません。

メモリーされていた位置情報に沿ってコンパス針の 方向が変わり、目的地の方向であることを示す緑色 の円が先端に表示されます。

また、目的地までの距離も表示されます。





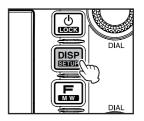
GM セットアップメニュー一覧

メニュー / 項目	機能説明	選択できる項目 (太字は工場出荷時の値)
1 DP-ID LIST	登録されている DP-ID リストを表示します	_
2 RANGE RINGER	交信圏内局確認時のベル音の設定	ON / OFF
3 RADIO ID CHECK	無線機ごとの固有 ID の表示	一 (編集不可)

GM セットアップメニューを使う

■ DP-ID リスト表示

相手局の DP-ID を登録したり、登録されている DP-ID を削除する際の、DP-ID リスト画面を表示します。



- [GM] にタッチする
 メニューリストが表示されます。
- [1 DP-ID LIST] にタッチする
 DP-ID リスト画面が表示されます。

SETUP MENU

DISPLAY TX/RX (100) MEMORY

SIGNALING SCAN GV

WIRES CONFIG DATA

APRS AD CARD OPTION CLONE

RESET CALLSIGN

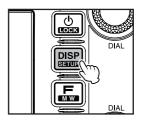


4 ■ を 1 秒以上押す もとの画面に戻ります。

■交信圏内局確認時のベル音の設定

GM 運用中、GM 機能を動作させている他局や登録済みのグループメンバーが交信圏内に入ったときと出たときに、ベル音で知らせることができます。

1 **2** を 1 秒以上押す セットアップメニューが表示されます。



[GM] にタッチする
 メニューリストが表示されます。



3 [2 RANGE RINGER] にタッチして ON/OFF を 選択する

タッチするたびに「ON」と「OFF」が切り替わります。

ON: 交信圏内に GM 運用局が入ったときと出た

ときに、ベル音を鳴らします。

OFF:交信圏内に GM 運用局の出入があってもべ

ル音は鳴りません。

参考 工場出荷時:ON

4 鷹を1秒以上押す

ベル音の ON/OFF が設定され、もとの画面に戻ります。



GM セットアップメニューを使う

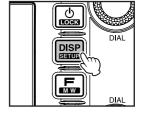
無線機ごとの固有 ID の表示

工場出荷時に無線機ごとに当社が割り振る ID(5 桁の英数字)が確認できます。変更はできません。



ID は、GM 機能に対応した無線機を識別するためのコードで、デジタル通信のときにコールサインとは別に送信されます。

 ■を1秒以上押す セットアップメニューが表示されます。



2 [GM]にタッチするメニューリストが表示されます。[3 RADIO ID CHECK]の設定欄に5桁のラジオID が表示されます。







本製品または他の当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げいただきました販売店または、当社カスタマーサポートにお願いいたします。

八重洲無線株式会社 カスタマーサポート

電話番号 0120-456-220

受付時間 平日9:00~12:00、13:00~18:00

八重洲無線株式会社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8 天王洲パークサイドビル